

東アジアスーパーリーグ

media@easl.basketball

東アジアスーパーリーグ（以下 EASL）は、アジアのバスケットボールトップリーグとの長期契約に合意し、2022 年にアジア地域におけるホームアンドアウェイ形式による第 1 回目のリーグ開催に向けて準備を開始

EASL は、日本の B.LEAGUE、韓国の KBL、フィリピンの PBA、チャイニーズ・タイペイの P.LEAGUE+との複数年にわたるパートナーシップ契約を正式に締結し、さらに香港では新チームが創設

2021 年 12 月 1 日香港 - 東アジアスーパーリーグ(EASL)は、日本の B.LEAGUE、韓国の KBL、フィリピンの PBA、チャイニーズ・タイペイの P.LEAGUE+と、香港で創設する中国本土、香港、チャイニーズ・タイペイ、マカオの選手からなるトップチームの 8 チームが参加し、2022 年 10 月から東アジア地域でのホームアンドアウェイ形式で大会を初開催することを発表しました。

EASL は、バスケットボールの世界的な統括機関である FIBA（国際バスケットボール連盟）と FIBA アジアとの 10 年間に及ぶ契約をもとに、東アジア初のクラブによる競技リーグを結成し、賞金約 100 万ドル（約 1 億円）とアジアの王者の称号を手にするチャンピオンを決定します。

EASL の CEO であるマット・ベイヤーは、「EASL は FIBA やアジアのトップリーグとの長期的な契約に支えられ、東アジアのバスケットボールのハブとなり、各地域のクラブの中でも特に優れたクラブを集めて、特別なリーグを開催できることを光栄に思います。我々の使命は、東アジアのプレミアムバスケットボールリーグになることであり、2025 年までにファンベースと商業収入の面で世界のトップ 3 リーグの 1 つになるというビジョンを持っています。」と述べています。

EASL のシーズン 1 年目は、ホームアンドアウェイ形式で、計 8 チームが参加し、試合においては 12 人のロスター（登録選手）のうち 2 人の外国人選手、またアジア圏からの選手をアジア枠選手として 1 人登録することができます。前シーズンの日本の B.LEAGUE、韓国の KBL、フィリピンの PBA の優勝と準優勝チームが EASL への出場権を獲得します。また新たに結成された香港バスケットボール協会の The Bay Area Chun Yu Phoenixes と、チャイニーズ・タイペイの P.LEAGUE+のチャンピオンチームが中華圏の代表となります。

FIBA 事務局長のアンドレアス・ザグリス氏は、「国際的な大会を形成するという FIBA のグローバルな戦略的目標に沿って、FIBA 執行委員会は東アジアスーパーリーグの設立を支持します。EASL と FIBA アジア、そしてアジア地域の各国協会やリーグとの過去数年間にわたるスムーズでプロフェッショナルな協力関係により、アジアや世界における FIBA の特性に適した、このダイナミックな競技プラットフォームを認識する道が開けました。」と述べています。

FIBA アジア事務局長ハゴップ・カジリアン氏は、「東アジアにおけるバスケットボールの発展のために、FIBA アジア理事会は東アジアスーパーリーグの設立を全面的に支持します。この新しい大会は、東アジア最高のクラブ大会である FIBA アジアチャンピオンズカップへの道のりを強化する可能性を秘めており、FIBA の東アジアサブゾーンとフィリピンに素晴らしいバスケットボールのプラットフォームを提供することで、FIBA アジアチャンピオンズカップを補う役割を果たすでしょう。」と述べています。

8 チームが 4 チームずつの 2 つのグループに分かれて総当たり戦形式で対戦します。各チームは、2022 年 10 月から 2023 年 2 月までのグループステージ中に、ホームアンドアウェイで 6 試合ずつ戦い、毎週水曜日の夜に EASL グループステージの合計 24 試合が行われます。各グループの上位 2 チームがファイナル 4 に進み、2023 年 3 月にトーナメント形式で準決勝戦と決勝戦を行います。

ファイナル 4・ウィークエンドは、東アジアの主要都市で開催され、音楽フェスや様々なファンのためのイベントが行われます。ファイナル 4・ウィークエンドは主要都市を毎年回遊して開催されます。EASL のシーズン 3 年目では 16 チームとなり、新たな地域への進出や他のリーグとの提携も計画されています。

新生 The Bay Area Chun Yu Phoenixes は、FIBA と香港バスケットボール協会の支援のもと EASL に中華圏を代表として参戦し、香港、中国本土、マカオ、チャイニーズ・タイペイのトップフリーエージェントと、アジアからの選手 1 名、海外からの選手 2 名を組み合わせたダイナミックなロスターで、地域や世界のトップチームと対戦しながら中華圏を代表するトップチームを目指します。The Bay Area Chun Yu Phoenixes は数十年のヘッドコーチ経験を持つ優秀なヘッドコーチが監督を務め、中国バスケットボール協会に 20 年以上にわたりゼネラルマネージャー、ヘッドコーチ、選手として活躍したリュウ・チェンシェン氏が経営を担当します。

B.LEAGUE の島田慎二チェアマンは、「B.LEAGUE は戦略的に日本国内のみならず日本国外での成長を計画しており、EASL と協働することで B.LEAGUE がアジアで市場拡大できると考えております。また EASL に出場することで日本のプロバスケットボールの国際競技レベルを飛躍的にあげることができると考えております。」と述べています。

EASL は、2017 年から 2019 年の間にマカオで開催された招待制の大会を成功させた後、ホームアンドアウェイ形式のシーズン1年目の大会に向けて大きな勢いをつけました。2019年9月に開催された EASL の最後のトーナメント「The Terrific 12」では、1億1700万人の視聴者を獲得し、アリーナは完売にもなりました。

韓国 KBL のキム・ヒョクコミッショナーは、「KBL は、グローバル化した世界において国際的な競争と交流が韓国選手のバスケットボールのレベルを向上させるために重要であると認識しており、EASL との長期的な提携を温かく歓迎します。EASL が東アジアで最も強力なクラブ大会になると望んでおり、韓国のファンの期待に応じて頂きたいと思っています。」と述べています。

EASL は、NBA のスターであるバロン・デビス氏やメッタ・ワールド・ピース氏、シェーン・バティエ氏をはじめ、ビル・ダフィー氏などのスポーツ業界の著名人、レイングループなどのスポーツに特化した優良機関投資家、さらにはアジアの富裕層など、スポーツ業界のトップレベルの方々から投資やブランドアンバサダー、戦略的アドバイスなどの支援を受けています。

フィリピン PBA のリッキー・バルガス理事会議長は、「アジアで最も歴史のあるプロバスケットボールリーグとして、PBA とフィリピンの熱狂的なファンは、最高峰のバスケットボール競技に対して渴望を抱いています。我々のトップチームと選手たちは、EASL の試合で地域のライバルリーグと対戦する機会を得て、このようなエキサイティングな大会で自分たちを証明できることに興奮しています。」と述べています。

チャイニーズ・タイペイの P. LEAGUE+のチャールズ・チェン CEO は、「私たちのファンは、ハイレベルなバスケットボールが大好きで、飽きることはありません。P. LEAGUE+にとって成長中のリーグが EASL の精鋭な大会を通じてレベルアップし、地域的な舞台で露出する機会でもあります。」と述べています。

The Bay Area Chun Yu Phoenixes のゼネラルマネージャーのリュウ・チェンシェン氏は、「このユニークな The Bay Area Chun Yu Phoenixes のフランチャイズは、中華圏の最高の人材を一つのクラブに集めます。香港は中国でも最も国際的な都市の一つであり、中国のベイエリアの重要な一部であり、このフランチャイズが中国の全てのファンにとってエキサイティングなものになると確信しています。2025年には中国の国体が香港で開催され、特別行政区政府が国際的なスポーツイベントを重視していることから、我々が成功するための環境は整っています。」と述べています。

EASLは東アジアがパンデミックからの回復が進んでいることを認識しており、FIBA、FIBA アジア、そしてパートナーである国内リーグの揺るぎない支援のもと、シーズン1年目の開始が遅れる可能性があっても、強力な投資家による十分な資金力で乗り切ることができると考えています。EASLの経営陣はホームアンドアウェイ形式のシーズン1年目を2022年10月に開始することができると現在のところ強く信じています。

EASLに関する詳しい情報は以下のウェブサイトからご覧ください。

www.easl.basketball

新生 The Bay Area Chun Yu Phoenixes フランチャイズに関する情報は以下のウェブサイトからご覧ください。

www.phoenixes.basketball

より詳しい情報やEASL CEOとのインタビュー及び記者会見の日程については以下の連絡先にお問合せください。

フライシュマン・ヒラード・ジャパン株式会社

齊藤恵理称 erina.saito@fleishman.com

齊藤裕子 hiroko.saito@fleishman.com

東アジアスーパーリーグ(EASL)概要

2016年に設立された東アジアスーパーリーグ(以下 EASL)の創設ミッションは、アジアのプレミアバスケットボールリーグを創設し、地域のスポーツを盛り上げていくことです。EASLは、FIBAと10年間の独占契約を結んで運営を行い、地域初のプロバスケットボールリーグです。ビジョンは、2025年までに世界トップ3のプロバスケットボールリーグの1つになることです。

2017年からEASLは、トップクラブによる画期的なFIBA公認の招待制トーナメントを運営し、アジアのプレミアリーグとして位置づけています。

EASLは、中核となるバスケットボールコンテンツに加えて、グローバルおよび各国内の主要プラットフォームのさまざまな視聴者に向けたデジタルメディアコンテンツの主要なプロデューサーとして急速に成長しています。EASLのコンテンツは、地域のスター選手のための最高の語り手としての地位を確立しています。

EASLは、香港に本社を置き、広州、マカオ、マニラ、ソウル、上海、台北、東京に拠点を置いています。

東アジアスーパーリーグに関する情報は以下のウェブサイト、ソーシャルメディアからご覧ください。

web サイト www.easl.basketball

グローバルプラットフォーム

Facebook <https://www.facebook.com/eastasiasuperleague>

Instagram <https://www.instagram.com/eastasiasuperleague/>

LinkedIn <https://www.linkedin.com/company/asia-league-limited/>

TikTok <https://www.tiktok.com/@easlofficial>

Twitter <https://twitter.com/EASLofficial>

YouTube <https://www.youtube.com/eastasiasuperleague>

中国プラットフォーム

Douyin <https://v.douyin.com/J6WsChK/> (ID: EASL)

Kuaishou <https://v.kuaishou.com/7HGRpT> (ID: EastAsiaSuperLeague)

Sina Weibo https://www.weibo.com/asialeague?is_hot=1

WeChat “东亚超级联赛”で検索

日本プラットフォーム

Instagram https://www.instagram.com/easl_jp/

Twitter https://twitter.com/EASLofficial_jp

韓国プラットフォーム

Instagram https://www.instagram.com/easl_kr/

Facebook <https://www.facebook.com/EASLKorea/>

FIBA 概要

FIBA (国際バスケットボール連盟)は、バスケットボールの世界統括団体であり、世界中の 213 の国内バスケットボール連盟によって結成された独立団体です。

国際オリンピック委員会 (IOC)からは、バスケットボールに関する唯一の管轄機関として認められています。

FIBA に関する情報は以下のウェブサイト、ソーシャルメディアからご覧ください。

web サイト <https://www.fiba.basketball/>

Facebook <https://www.facebook.com/FIBA/>

Twitter <https://twitter.com/fiba>

Instagram <https://www.instagram.com/fiba/>

YouTube <https://www.youtube.com/fiba>

B.LEAGUE 概要

B.LEAGUE は、2016 年に開幕した日本の男子プロバスケットボールリーグです。

全国の各都市に拠点を置く日本国内のプロバスケットボールチーム、36 チームが B1 と B2 に分かれ、10 月から 5 月のレギュラーシーズンを経て年間優勝チームを決定します。

B.LEAGUE に関する情報は以下のウェブサイト、ソーシャルメディアからご覧ください。

web サイト <https://www.bleague.jp/>

Instagram https://www.instagram.com/b.league_official/

Facebook <https://www.facebook.com/B.LEAGUEOFFICIAL>

YouTube <https://www.youtube.com/c/BLEAGUE>

韓国バスケットボールリーグ (KBL) 概要

KBL は 1997 年に設立され、韓国のトッププロバスケットボールリーグを統括します。

KBL は高度なバスケットボールの技術を導入することで、バスケットボールのレベル向上に努めてきました。また、韓国のスポーツマーケティングの発展にも貢献しています。

KBL の使命は、韓国の人々に娯楽を提供しバスケットボールを通じてスポーツを文化の振興に貢献することです。

KBL は 10 チームで構成され、54 試合のレギュラーシーズンを経て 6 チームがポストシーズン・プレーオフを行い、チャンピオンを決定します。

KBL に関する情報は以下のウェブサイト、ソーシャルメディアからご覧ください。

Web サイト	https://www.kbl.or.kr
YouTube	https://www.youtube.com/onkbl
Instagram	https://www.instagram.com/kbl_official/
Facebook	https://www.facebook.com/kblsns

フィリピンバスケットボール協会 (PBA) 概要

フィリピンバスケットボール協会 (PBA) は、アジア初のプロバスケットボールリーグであり、NBA に次いで世界で 2 番目に古くから続くリーグです。

リーグのレギュレーションは、NBA と FIBA のルールをミックスしたものになります。

PBA に関する情報は以下のウェブサイトからご覧ください。

web サイト	www.pba.ph
Facebook	www.facebook.com/pbaofficial
YouTube	www.youtube.com/pbaofficial
Twitter	www.twitter.com/pbaconnect
Instagram	www.instagram.com/pbaconnect
TikTok	https://www.tiktok.com/@pbaconnect

The Bay Area Chun Yu Phoenixes 概要

香港を拠点とした中華圏で最も大胆でエキサイティングなプロフェッショナルが集まる新しいクラブです。

新クラブは、中華圏を代表して東アジアスーパーリーグ(EASL)の試合に参加する他、アジアやその他の地域のトップチームとの対戦も予定しています。また、ファンの皆様に中国のバスケットボールを新たな形で楽しんでいただくために、舞台裏を紹介する楽しいコンテンツを制作するなど、メディア活動に

も力を入れていきます。

The Bay Area Chun Yu Phoenixes は、香港、中国本土、マカオ、チャイニーズ・タイペイのトップフリーエージェントと、アジアからの選手 1 名、海外からの選手 2 名を組み合わせたダイナミックなロスターを構成し、中華圏のトッププロバスケットボールチームとを目指します。

The Bay Area Chun Yu Phoenixes に関する情報は以下のウェブサイトからご覧ください。

web サイト www.phoenixes.basketball

P. LEAGUE+ 概要

COVID-19 の発生が世界中で現実のものとなった 2020 年、無期延期となった地域リーグに所属していた富邦ブレイブスとフォルモサ・ドリーマーズにはパフォーマンスをする舞台がありませんでした。P.LEAGUE+の CEO チャールズ・チェン氏は、ホームアンドアウェイ方式の地域リーグを計画しました。長年バスケットボール界の中心であったパウイアンが新チーム「桃園パイロッツ」の結成に同意し、プロスポーツマーケティンググループが「新竹 JKO ライオニアーズ」を設立することになりました。P. LEAGUE+の最初のシーズンは 2020 年 12 月に始まり、レギュラーシーズン 48 試合とプレーオフ 2 ラウンドで構成されました。スタジアム全体の観客動員数は定員の 82%で、全試合が YouTube でライブ配信され、それぞれ約 25 万回再生されました。メディアに取り上げられたことで推定 5 億ニュー台湾ドル（約 20 億円）の価値が生まれました。

次のシーズンでは、P. LEAGUE+はニュータイペイキングスと高雄スティーラーズが加わり、6 チームに拡大しました。レギュラーシーズンの試合数も 90 試合に拡大し、様々な工夫が凝らされています。

P. LEAGUE に関する情報は以下のウェブサイト、ソーシャルメディアからご覧ください。

web サイト <https://pleagueofficial.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/PLEAGUE.official>

Instagram <https://www.instagram.com/p.league.official/>

YouTube <https://www.youtube.com/c/PLEAGUEofficial>

Twitter https://twitter.com/P_LEAGUE_EN